

長崎県年齢別推計人口調査結果(令和4年10月1日現在)

長崎県県民生活環境部統計課

1 県人口

令和4年10月1日現在の本県の推計人口は、1,282,571人(男603,503人・女679,068人)で、昨年と比べて14,086人(男6,227人・女7,859人)減少している。[表1-1参照]

年齢3区分別に見ると年少人口(0~14歳)が157,368人(県人口の12.4%)、生産年齢人口(15~64歳)が681,536人(同53.6%)、老年人口(65歳以上)が432,092人(同34.0%)となっており、総人口に占める割合を前年と比べると、年少人口は0.1ポイントの減少、生産年齢人口は0.2ポイントの減少、老年人口は0.3ポイントの増加となっている。[表1-2参照]

表1-1 県・市部・郡部人口の前年との比較

(単位:人)

	令和4年10月1日			令和3年10月1日			R04-R03		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女
長崎県計	1,282,571	603,503	679,068	1,296,657	609,730	686,927	△14,086	△6,227	△7,859
市部計	1,145,985	538,811	607,174	1,158,843	544,441	614,402	△12,858	△5,630	△7,228
郡部計	136,586	64,692	71,894	137,814	65,289	72,525	△1,228	△597	△631

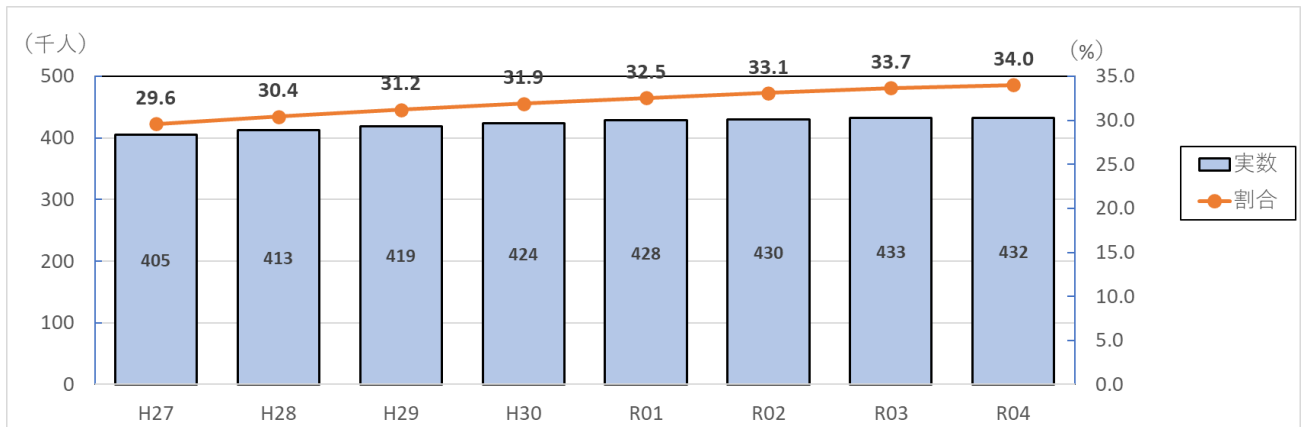
表1-2 年齢3区分割合の推移(各年10月1日現在)

(単位:人、%)

	0~14歳		15~64歳		65歳以上	
	実数	割合	実数	割合	実数	割合
H27	177,562	13.0	784,862	57.4	404,686	29.6
H28	175,084	12.9	768,673	56.7	412,690	30.4
H29	172,403	12.8	751,829	56.0	419,253	31.2
H30	169,989	12.8	735,484	55.3	423,907	31.9
R01	167,341	12.7	719,822	54.7	427,988	32.5
R02	164,303	12.6	706,077	54.3	430,353	33.1
R03	160,926	12.5	691,529	53.8	432,622	33.7
R04	157,368	12.4	681,536	53.6	432,092	34.0

注) 割合は総数から年齢不詳を除いて算出

図1 65歳以上人口と割合の推移



2 市部・郡部別人口

令和4年10月1日現在の本県の推計人口を市部・郡部別に見ると、市部人口は1,145,985人(男538,811人、女607,174人)、郡部人口は136,586人(男64,692人、女71,894人)で、前年と比べて、市部人口は12,858人の減少、郡部人口は1,228人の減少となっている。〔表1-1参照〕

また、県人口に占める割合は市部89.4%、郡部10.6%となっている。

年齢3区分を市部・郡部別に見ると、市部では年少人口が139,021人(市部人口の12.3%)、生産年齢人口が607,771人(同53.6%)、老年人口が387,960人(同34.2%)で、郡部では年少人口が18,347人(郡部人口の13.5%)、生産年齢人口が73,765人(同54.1%)、老年人口が44,132人(同32.4%)となっている。〔表2参照〕

また、年齢3区分を前年と比べると年少人口は市部で0.1ポイントの減少、郡部で0.2ポイントの減少、生産年齢人口は市部で0.2ポイントの減少、郡部で0.2ポイントの減少、老年人口は市部で0.3ポイントの増加、郡部で0.4ポイントの増加であった。〔表2参照〕

表2 年齢3区分別推計人口

(単位：人、%、ポイント)

	0～14歳			15～64歳			65歳以上		
	実数	割合	対前年増	実数	割合	対前年増	実数	割合	対前年増
長崎県計	157,368	12.4	△0.1	681,536	53.6	△0.2	432,092	34.0	0.3
市部計	139,021	12.3	△0.1	607,771	53.6	△0.2	387,960	34.2	0.3
郡部計	18,347	13.5	△0.2	73,765	54.1	△0.2	44,132	32.4	0.4

3 市町別人口

県人口を市町別に見ると、長崎市が398,836人で最も多く、次いで佐世保市の237,217人、諫早市の132,455人と続いている。また、増減については、大村市(465人)、時津町(63人)、佐々町(60人)の1市2町で増加し、長崎市(△5,114人)、佐世保市(△2,743人)、南島原市(△916人)、西海市(△636人)、対馬市(△578人)など12市6町で減少した。〔表3、表5参照〕

表3 前年との増減数

(単位：人)

増加(3市町)		減少(上位5市町)	
大村市	465	長崎市	△5,114
時津町	63	佐世保市	△2,743
佐々町	60	南島原市	△916
		西海市	△636
		対馬市	△578

4 老年人口

市町別に老年人口の割合を見ると、小値賀町(52.6%)が最も多く、以下新上五島町(44.6%)、平戸市(42.6%)、五島市(42.2%)、南島原市(42.0%)と続き、17市町が30%を超えている。一方、最も低いのは大村市(26.0%)で、次いで時津町(27.3%)、長与町(28.7%)、佐々町(28.9%)、諫早市(31.4%)と続いております、時津町を除く市町で前年と比べ、老年人口の割合は上昇している。〔表4、表5参照〕

表4 老年人口の割合

(単位：%)

割合が高い上位5市町		割合が低い上位5市町	
小値賀町	52.6	大村市	26.0
新上五島町	44.6	時津町	27.3
平戸市	42.6	長与町	28.7
五島市	42.2	佐々町	28.9
南島原市	42.0	諫早市	31.4

表5 市町の年齢（3区分）別人口と割合

（単位：人、％）

市町名	総数	人口				割合		
		0～14歳	15～64歳	65歳以上	年齢不詳	0～14歳	15～64歳	65歳以上
県計	1,282,571	157,368	681,536	432,092	11,575	12.4	53.6	34.0
市部計	1,145,985	139,021	607,771	387,960	11,233	12.3	53.6	34.2
郡部計	136,586	18,347	73,765	44,132	342	13.5	54.1	32.4
長崎市	398,836	44,503	215,107	133,018	6,208	11.3	54.8	33.9
佐世保市	237,217	29,966	127,513	76,905	2,833	12.8	54.4	32.8
島原市	42,090	5,244	21,148	15,539	159	12.5	50.4	37.1
諫早市	132,455	17,401	73,489	41,550	15	13.1	55.5	31.4
大村市	96,404	15,017	55,383	24,739	1,265	15.8	58.2	26.0
平戸市	28,314	3,224	13,002	12,034	54	11.4	46.0	42.6
松浦市	20,506	2,436	9,948	7,842	280	12.0	49.2	38.8
対馬市	27,271	3,036	13,195	11,004	36	11.1	48.4	40.4
壱岐市	23,938	2,937	11,438	9,530	33	12.3	47.8	39.9
五島市	33,233	3,389	15,774	13,978	92	10.2	47.6	42.2
西海市	25,035	2,705	12,092	10,065	173	10.9	48.6	40.5
雲仙市	40,221	4,746	20,634	14,773	68	11.8	51.4	36.8
南島原市	40,465	4,417	19,048	16,983	17	10.9	47.1	42.0
西彼杵郡	69,190	10,104	39,480	19,405	201	14.6	57.2	28.1
長与町	39,888	5,714	22,626	11,412	136	14.4	56.9	28.7
時津町	29,302	4,390	16,854	7,993	65	15.0	57.6	27.3
東彼杵郡	34,590	4,309	18,039	12,123	119	12.5	52.3	35.2
東彼杵町	7,509	800	3,626	3,061	22	10.7	48.4	40.9
川棚町	13,075	1,610	6,985	4,432	48	12.4	53.6	34.0
波佐見町	14,006	1,899	7,428	4,630	49	13.6	53.2	33.2
北松浦郡	16,130	2,486	8,453	5,172	19	15.4	52.5	32.1
小値賀町	2,196	201	839	1,156	0	9.2	38.2	52.6
佐々町	13,934	2,285	7,614	4,016	19	16.4	54.7	28.9
南松浦郡	16,676	1,448	7,793	7,432	3	8.7	46.7	44.6
新上五島町	16,676	1,448	7,793	7,432	3	8.7	46.7	44.6

注）割合は総数から年齢不詳を除いて算出

【参考】 市町別の年齢構成指数

市町名	年齢構成指数			
	年少人口指数	老年人口指数	従属人口指数	老年化指数
県計	23.1	63.4	86.5	274.6
市部計	22.9	63.8	86.7	279.1
郡部計	24.9	59.8	84.7	240.5
長崎市	20.7	61.8	82.5	298.9
佐世保市	23.5	60.3	83.8	256.6
島原市	24.8	73.5	98.3	296.3
諫早市	23.7	56.5	80.2	238.8
大村市	27.1	44.7	71.8	164.7
平戸市	24.8	92.6	117.4	373.3
松浦市	24.5	78.8	103.3	321.9
対馬市	23.0	83.4	106.4	362.5
壱岐市	25.7	83.3	109.0	324.5
五島市	21.5	88.6	110.1	412.5
西海市	22.4	83.2	105.6	372.1
雲仙市	23.0	71.6	94.6	311.3
南島原市	23.2	89.2	112.3	384.5
西彼杵郡	25.6	49.2	74.7	192.1
長与町	25.3	50.4	75.7	199.7
時津町	26.0	47.4	73.5	182.1
東彼杵郡	23.9	67.2	91.1	281.3
東彼杵町	22.1	84.4	106.5	382.6
川棚町	23.0	63.5	86.5	275.3
波佐見町	25.6	62.3	87.9	243.8
北松浦郡	29.4	61.2	90.6	208.0
小値賀町	24.0	137.8	161.7	575.1
佐々町	30.0	52.7	82.8	175.8
南松浦郡	18.6	95.4	113.9	513.3
新上五島町	18.6	95.4	113.9	513.3
全国	19.6	49.0	68.6	250.0

※「全国」 - 総務省統計局「人口推計」令和4年10月1日現在の概数値

年少人口指数 $= \frac{0-14\text{歳人口}}{15-64\text{歳人口}} \times 100$	老年人口指数 $= \frac{65\text{歳以上人口}}{15-64\text{歳人口}} \times 100$	従属人口指数 $= \frac{(0-14\text{歳人口})+(65\text{歳以上人口})}{15-64\text{歳人口}} \times 100$	老年化指数 $= \frac{65\text{歳以上人口}}{0-14\text{歳人口}} \times 100$
---	---	--	---

※各指数は分母の年齢の人100人に対し、分子の年齢の人が何人いるかを表している。
例えば、従属人口指数は、働き手である生産年齢人口（15歳～64歳）が、年少人口（0歳～14歳）と老年人口（65歳以上）を合わせた従属人口を何人支えているかを表している。